目黒学20 : 目黒再発見

富士山一文化の中の自然、自然の中の文化

旅からの学び一人々は旅から何を学んできたのか

思想家は何を考えどう生きたのかⅡ

コーディネーター 山崎憲治

隣接区とのかかわりを知り、目黒の知識を深める。 目黒を再発見する。

回数	-tu-x - x x	講師
1	オリエンテーション	山崎憲治
2	鷹狩りと目黒(1)江戸周辺地域としての目黒	根崎光男
	鷹狩りと目黒(2)将軍の鷹狩りと 「目黒筋	根崎光男
	江戸名所図会にみる目黒の寺院と神社	山崎憲治
5	蛇崩れの緑から「川」のあり方を問う(現時実習)	生井貞行
6	下水道の発見(1)下水道の歴史	谷口尚弘
7	下水道の発見(2)下水道の可能性	酒井彰
8	目黒川下流域の調査 一五反田から大崎へ一	山崎憲治
9	消えた用水一品川用水の歴史を	山崎憲治
	都市の中の自然	
10	一自然教育園一(実習)	矢野亨
11	公園(1)都市の緑	矢野亨
12	公園(2)都市と公園	矢野亨
13	東京大学・一高の歴史(現地実習)	山崎憲治
14	常円寺の立地と日蓮信仰	古河良皓
15	「自然園」から見る大正期の目黒	中里裕司
16	祐天寺と目黒	巌谷勝正
17	大鳥神社と目黒の歴史	堀江久教
18	目黒・品川・渋谷の比較と商店街 の衰退	生井貞行
19	都市計画とは何か一役割と課題	中井検裕
20	講座のまとめ	山崎憲治

コーディネーター 堀信行

世界遺産となった富士山をめぐる文化とは何か。視船としての富士、人間がその中に見るものを考える

の富士、人間がその中に見るものを考え	の富士、人間がその中に見るものを考える			
回数 1 富士山・世界文化遺産への道程	講師 堀信行			
2 富士山はなぜそこにあるのか	堀信行			
3 富士山の噴火と災害・植生・水	遠藤邦彦			
4 富士山の植生	渡邊定元			
5 富士山の水環境	丸井教尚			
6 霊山としての聖なる空間:富士山は誰の ものか	西川治			
った。 雪山に登るとは:富士参詣曼荼羅図を読 む	堀信行			
8 富士山をめぐる遺跡から見た富士信仰	静岡県教育委員会			
9 変化した富士山の祭神	竹谷靭負			
10 富士塚考	横山昭一			
11 目黒の富士塚(現地巡検)	横山昭一			
12 富士山をめぐる浮世絵・文学	西川治			
13 詩歌の中の富士山	梶川信行			
14 民話の中の富士山:ダンダラボッチをめ	堀信行			
15 富士山の写真を撮り続けて	田代博			
16 外国人の見た富士山	西川治			
17 富士山の観光	佐野充			
	江王1 70			

矢野智徳

19 富士山周辺の環境問題(現地巡検)

20 まとめ:神奈備の山、富士山に何を見続 堀信行 けるのか コーディネーター 菊地俊夫・佐藤洋

旅から、さまざまな学びを考える。旅から学ぶものを 知り、目的に合わせた旅を選ぶことで旅をもっと楽しく する。

		する。		,
[回数		講師	回数
	1	旅からのさまざま奈学びを考える	菊地俊夫	1 7
	2	所変われば品変わる一地域を学ぶ 旅一	菊地俊夫	2 7
	3	人と人のつながりを旅から学ぶーコミュ ニケーション学ー	荒木昌子	3 =
	4	異文化から旅を理解する	荒木昌子	4 =
	5	現地実習:異文化の旅を体験する	菊地俊夫 有馬貴之	5 }
	6	教育旅行と修学旅行一学校教材として の旅一	佐藤洋	6 3
	7	小学校・中学校における教育旅行一目 黒区を事例に一	佐藤洋	7 i
	8	高校における教育旅行一都立高校を事 例に一	佐藤洋	8 /
	9	他県の中学校・高等学校の修学旅行	佐藤洋	9 .
	10	現地実習:東京における修学旅行を体験する	菊地俊夫 有馬貴之	10 /
	11	大学におけるエクスカーション 地理学	椿真知子	11 /
	12	大学におけるエクスカーション 生物学編	沼田眞也	12
	13	大学におけるエクスカーション 歴史地理学編	中西遼太郎	13 \$
	14	大学におけるエクスカーション地学編	目代邦康	14 🕏
	15	現地実習:大学のエクスカーションを体験する	菊地俊夫 有馬貴之	15 i
	16	生涯教育としての旅	寺本潔	16
	17	旅育のすすめ	寺本潔	17
	18	子どもから大人までの社会科見学の旅	有馬貴之	18 3
	19	現地実習:大人のための社会科見学を 体験する	菊地俊夫	19
	20	卒業旅行とグランドツーリズム	菊地俊夫	20

コーディネーター 越田年彦

思想家たちの切り開いた道とはどのようなものであったのか。等身大の彼らの姿を知る。

回数	【 ガイダンス∶プラトン一代表作「国家」を読み	講師 越田年彦
2	2 プラトン一代表作「国家」を読み解く I	越田年彦
3	3 チョムスキー一新しい知のパイオニアー I	中島平三
4	1 チョムスキー一新しい知のパイオニアーⅡ	中島平三
Ę	5 親鸞一仏に願をかけたら幸せになれるか I	服部進治
6	3 親鸞一仏に願をかけたら幸せになれるかⅡ	服部進治
7	7 西周一欧米思想をどのように受容したか	小泉仰
8	中村敬宇一欧米思想をどのように受容した か	小泉仰
ç) ルターー「塔の体験」と「95か条の論題」	谷口稔
10) ハイデガー―思想と歴史を探る I	江黒忠彦
11 12	ハイデガー―思想と歴史を探るⅡ 2 夏目漱石―閲歴・生活・趣味・作品すべてが 何と興味深いか	江黒忠彦 三井庄二
13	3 鎌倉を訪ねる思想の旅:講義編	越田年彦
14	4 鎌倉を訪ねる思想の旅:巡検編	越田年彦
15	5 司馬遷一男でなくなった男の執念	南雲智
16	6 毛沢東一救国と権力を求めた男	南雲智
17	,新渡戸稲造一我、太平洋の架け橋とならん と語ったその生涯をたどる	谷口稔
18	3 新渡戸稲造一「武士道」と人格主義	谷口稔
19) 折口信夫一マレビト:日本の心性を求めて	堀信行
20) デカルトー「近代哲学の父」と呼ばれる所以 は何か	越田年彦

48

				도를 불렀으면수 되는 수호 (5	± <i>-</i> +- <i>+</i>		
目黒学21 : 文学とめぐろ		「色」が結ぶ世界 : 自然・文化・心		江戸・東京の過去・現在・未来/『 個人旅行するための知的ツール		思想家は何を考えどう生きたのかⅢ	
コーディネーター 山崎憲治		コーディネーター 堀信行		コーディネーター 菊地俊夫・佐	藤洋	コーディネーター 越田年彦	
文学に描かれた目黒を見る。目のかかわりを通史的におってみるに愛された目黒の姿を知る。	-	自然が現すいろ、文化が染めたいろ な色を映し出すのか。「色」の紡ぎ出 いを馳せ、考えてみよう。		「江戸」とはどんなまちだったのか。 んな街になっていくのか。東京を ぶ。	: · · · · · · · · · · · · · · · · ·	思想家たちが思索と探求の道で見と だったのか、等身大の彼らの真実に	
回数	講師	可数	講師回	数	講師	到数	講師
1 オリエンテーション	山崎憲治	1 なぜいま「色」か/自然文化心と呼 応する色の世界	堀信行	1 江戸・東京を学ぶための基礎学	佐藤洋	₁ フランシスコ・ベーコンー「地は力な り」に込めた狙いとは	越田年彦
2 歌舞伎の豊かさと面白さ	渡辺保	2 源氏物語を彩る「色」の世界	高橋文二	江戸・東京の土地基盤	鈴木毅彦	2 ニュートン一古典物理の形成と影響 を与えあった科学者たち	長谷川克也
3 白井権八と幡随院長兵衛/歌 舞伎「鈴が森」から	渡辺保	3 色の科学史/ゲーテの「色彩論」	木村直司	宗教空間から見た江戸・東京の 3 地理的性格/最悪の土地から最 善の土地へ	松井圭介	3 アインシュタインーE=mc2と戦争 の科学	長谷川克也
現地実習:歌舞伎の舞台の今 4 /鈴が森から	山崎憲治	4 自分の色を見つける/カラーコー 4 ディネーターの世界	嶋原園子	与好の金呼かられた 江戸 東京	財城真寿美	4 西田幾太郎一《真の自己》に出会う 哲学 I	岡野浩
5 式亭三馬と江戸の大衆文学	森暁子	5 色を装う/和装文化の深層	阿部栄子	5 江戸・東京の水運と土木工事	稲崎富士	₅ 西田幾太郎一《真の自己》に出会う 哲学 II	岡野浩
6 国木田独歩と武蔵野/目黒と その周辺	中島礼子	6 流行の中のTPO/ファッションの世 8 界	中川麻子	6 現地実習・江戸・東京の魔方陣 を読み解く	菊地俊夫 佐藤洋	6 蓮如一真宗教団興隆の「中興上人」	服部進治
関東大震災前後の目黒と文学 7 / 白柳秀湖・梶井基次郎・土岐 善鷹ほか	大和田茂	7 色彩の科学/どうして色は見える のか	芦澤昌子	7世界都市への道を歩む東京	堤純	7 ウットゲンシュタイン1ー語りえぬも のについては沈黙せねばならない	野矢茂樹
8 武田泰淳の世界	村上克尚	, 小説の中の色/夏目漱石「夢十夜」 8 に見る赤のシンボリズム	石崎等	8 世界のショーウインドウとしての 東京/巨大ショッピング空間の	兼子純	₈ ウットゲンシュタイン2-隠されてい るものなど何もない	野矢茂樹
現地実習:目黒不動から長泉 9 院へ/江戸期の路をたどりつつ 文学に関わる史跡・墓を訪れる	山崎憲治	9 色彩が綾なす詩歌の世界/万葉集 を中心に		9 人々はなぜ東京に集まるのか /東京の人口構造と人口問題	若林芳樹	9 田口卯吉一明示のリベラリストの足 9 跡と思想	越田年彦
	竹内佳代	10 実習・心を元気にし、健康に役立つ 色の楽しみ方/色彩心理学入門	末永蒼行	10 現地実習:東京の新しい居住空 間としての湾岸地域	菊地俊夫 佐藤洋	10 現地実習:谷中を訪ねる思想の 旅一田口卯吉・中村敬宇・太宰春台	越田年彦
高度成長期前期・石坂洋次郎 11「陽の当たる坂道」	宮内淳子	11「色」季の風景/緑のシンボリズム	堀信行	誰が東京を養っていくのか一東 11 京の食糧問題	飯塚遼	11 ニーチェーニヒリズムと力への意志	江黒忠彦
現地実習:近代文学館での実 12 習と講義	山崎憲治	12 生と死の世界にみる色のシンボリ ズム	金山秋男	東京の交通問題と将来と将来 の交通計画	清水哲夫	ニーチェーニヒリズムとカへの意志 12 2	八杰心 》
13 大庭みな子、わが町・目黒	宮内淳子	13 色の美を極める/絵画の世界	横島庄司	13 エコシティ化する東京	土居利光	- 石田梅岩一日本資本主義「精神」の 13 源流	宇佐美義尚
14 都市化と高齢化を裏返す/文 学における「接触」	泉谷瞬	14 諸民族の色彩認識	渡邊欣雄	現地実習:防災都市を目指す東 14 京一海抜ゼロメートル地帯の今 から学ぶ	菊地俊夫 佐藤洋	14 二宮尊徳一日本資本主義「精神」の 展開	宇佐美義尚
15 まとめ・文学から見る"目黒"	山崎憲治	15 黄色の象徴世界/時代差と地域差	堀信行	15 観光・MICE. イベントは東京の 救世主となるのか一まとめに代	菊地俊夫	15 孫文一悲哀の変革者	

50 51